

施工マニュアル 【面材シリーズ SKW・SKWFL・SKWF・AKW】

取り扱い上の注意

- SKW・SKWFL・SKWFはステンレスと樹脂の複合材です。AKWは塗装アルミと樹脂の複合材です。割れ難い材料ですが、衝撃や下地の状況によっては外観に歪みが発生する恐れがあります。運搬・保管および加工・施工時の取り扱いに充分ご注意ください。
- 裏面にキズなどが入りますと、表面にも影響しますので、ご注意ください。
- AKWは水廻り・巾木としてのご使用は避けてください。
- AKWは内装限定材です。
- 温度による伸縮性がありますので突き合わせ施工は避けてください。
- 表面保護フィルムは、必ず最後にはがしてください。また、表面保護フィルムは長時間屋外にさらされると経時変化により、糊残りなどが生じる可能性がありますので、ご注意ください。
- 製品は片面仕様です。

施工上の注意

- SKWは[準不燃認定]、SKWFL・SKWF・AKWは[不燃認定]を取得し、内装制限のある部分に使用できるようになりました。
- 複合材という性質上、端面及び目地部分で防火性能[不燃、準不燃、難燃のこと(その壁面、天井面に要求される防火の性能)]を低下しないように注意する必要があります。防火目的が損なわれないように材料端部及び目地部の処理を適切に行ってください。

基本としては

端面、目地部分

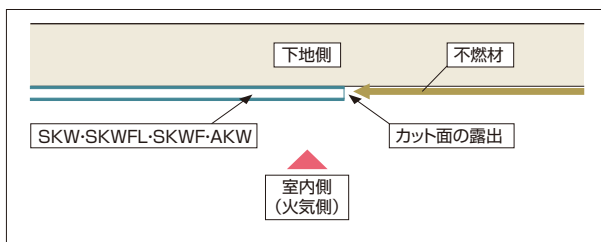
その部分の下地を不燃材料(もしくは、目標とする防火性能の材料)にします。

不燃材料(もしくは、目標とする防火性能の材料)で覆います。

施工例

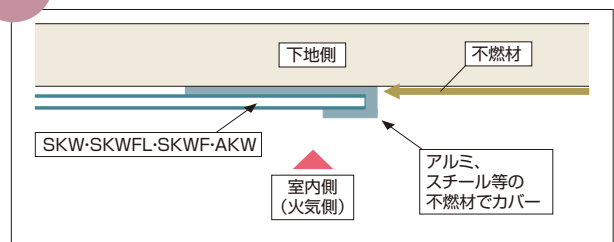
次に防火性能を不燃とした場合の施工例をあげましたので、参考にしてください。

1 端面が火気側に露出してしまう場合。

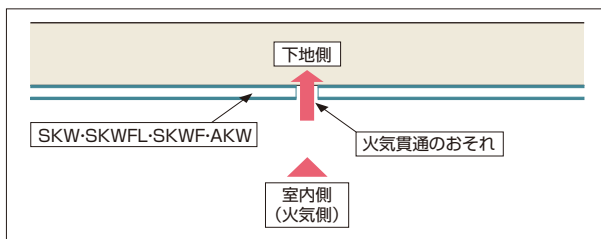


施工例

アルミ、スチール等の不燃材(または防火シリコンを使用)で端部を隠してください。

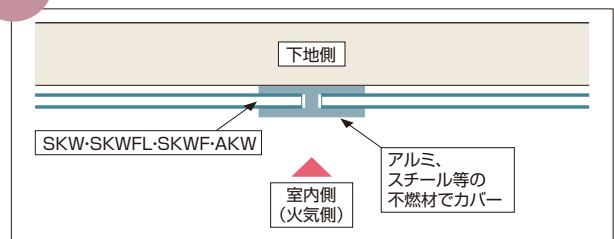


2 ジョイント部の隙間から火気が貫通してしまうおそれのある場合。

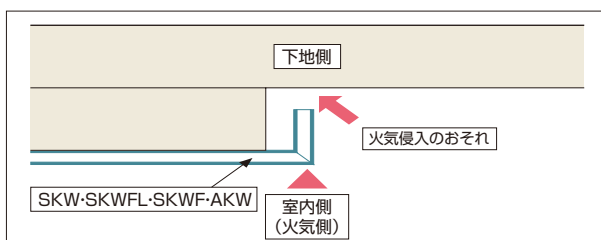


施工例

アルミ、スチール等の不燃材(または防火シリコンを使用)で端部を隠してください。



3 端面は火気方向に向いていないが、隙間から火気が侵入してしまうおそれのある場合。



施工例

下地を不燃材とし、火気の侵入が予測できる部分まで、貼りのばしてください。

